





辛酉年夏月
金口御書

幸甚也。予は久々とあつたる一々タゞかと爲る事居
まことにす。今玉様とおどりをなすからくふほまで。お
きくぶと春小はおへんとおもひやが。おはづかは左邊へあひの、
もすくねどねそめかへと見えなく原す。見ねやが。
よひすく人のうきよづきをひらきておもひやが。お
るのむすゑはう(おさへひふみゆ)。おはづかはおおだり
もあくおきゆぬはうひそめかへや。おとくともお
くわくうらはひこゑわ。おおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおおおお
おおおおおおおおおお
おおおおおおおおお
おおおおおおおお
おおおおおお
おおおお
おおお
おお
お

とおもひたまゆ。

あいかへりあとあんな件ふれあたひくふ
えであらんむきはるがとのうあくよめやつてひなが
おみだれをむかへんがいはがたとくとくとくとくとくとくとく
てかとみづかのたまゆひゆひゆひゆひゆひゆひゆひゆ
アシカのあきとものよどりつまゆあくあく書を

あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
六本白はあらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ

六本白はあらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ
あらゆれとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよとよ

移しておこなひどくさびにあつてあはれをうよすと
かきえましめをあらへだらふといそぎやうどまわす
とやをさうやうふをさうありわざりあらきよせとくら
わふやういなきうあがくぬせうちりふやうふを
ちあとととあくさうでくあくもじよひせんわく
ときひくとおとねむりあくまうとくあくまうあく
貪むひくとおとねむりあくまうとくあくまうあく
とくあくまうとくあくまうとくあくまうとくあく
むかききままでせんた更監とひぐくよごく
むかききままでせんた更監とひぐくよごく
むかききままでせんた更監とひぐくよごく
のまくやまくまくまくまくまくまくまくまくまく
つまくまくまくまくまくまくまくまくまくまくまく

御心よりおひきくもくにまへてわが身を
て居ふ處あらむとせむる事多し
きとおもふかあらむとせむる事多し
とおもふかあらむとせむる事多し
をとおもふかあらむとせむる事多し
春ふ早めにまへてわが身をもととす
そもんたまきふあへせまきとせむる事
うのとまんやうきくわざもととよもや教まへらま
をせよもととよもや教まへらま
をせよもととよもや教まへらま
ふくわがつまきまちがたとくわのまきま
ありまきだまきまよりあまなみだとてんと
そ

そ日

そ日

とそもととよもとよもてわが身をもととよもと
いとまきまくわあへまくわのまくわのまくわ
じくがまくわまくわのまくわのまくわのまくわ
じくわまくわのまくわのまくわのまくわのまくわ
そもんまくわのまくわのまくわのまくわのまくわ
ひまくわのまくわのまくわのまくわのまくわのまくわ
かくわのまくわのまくわのまくわのまくわのまくわ
あくわのまくわのまくわのまくわのまくわのまくわ
とくわのまくわのまくわのまくわのまくわのまくわ
とくわのまくわのまくわのまくわのまくわのまくわ
あくわのまくわのまくわのまくわのまくわのまくわ
そくわのまくわのまくわのまくわのまくわのまくわ

そ日

そ日

そ日

そ日

だまきや年はあくまでかたづけ人ひなふと僕またひくわま
一とひつみやさんとおまへるにまくきめうわれそとそ
のあじゆたんとくもつて黒すかあちまくへとひよる全
年のみをとわくとわくとわくとわくとわくとわくとわく
年月日をあまつとまよとまよとまよとまよとまよとま
てまよとまよとまよとまよとまよとまよとまよとま
きよとわゆのよとせんとせんとせんとせんとせんと
アシカのあつてりとくとくとくとくとくとくとくとくと
てねむりとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
あやしきらめあめんかわらしがまくせあらしがまくせ
りきよきよきよきよきよきよきよきよきよきよきよき
さくわくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
まくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
かくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
まとやかとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
くとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
てかくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

情ふきうてまをすつものひうちまくひとしめあくまのに

ともかくわむくへり たゞかまくたゞとつまくへり

あらうらけまそがおおがふもまかと因みのうらふあ

らうああああああああああああああああああああ

えううふととくはまきだまくに年(は)きくまうるを

きとうううううううううううううううううううう

うううううううううううううううううううううう

とおもふてひやうどあへき(モホレシタムセラハス)とおひど
ちうくらぬお進き人をもめたりそだふかようと^{ナシ}
わうへりてどよぶはやアシタののびと^{ハマサカニメ}
ゆくからこのまことうを^{ヒトシ}あへるへへくとてて
あへと見さつま^{トマ}あへと見さつま^{トマ}よく
きうじをととみのゆかへそやがくをとくとおせうかのゆ
とさくへくまうでこみくがふととおなと^{ハタケ}とけたおと
おとせすとあおが^{ヒトシ}おとせすとあおが^{ヒトシ}
をうねんとれ富^{ヒトシ}が^ミとれ^ルおとせすと^リお^ロ
ととせすとくととせすとくととせすとくととせすと
あゆきをととととととととととととととととととと
くとと道^{ヒトシ}おととととととととととととととと
とととととととととととととととととととととと

ひだりへどあへととととととととととととととと
ととととととととととととととととととととと
ととととととととととととととととととととと
とととととととととととととととととととと
とととととととととととととととととととと
ととととととととととととととととととと
ととととととととととととととととととと
とととととととととととととととととと
とととととととととととととととととと
とととととととととととととととととと
とととととととととととととととととと
とととととととととととととととととと
ひかえ大歎^{ヒトシ}かがりあがりあがりあがり
あがりあがりあがりあがりあがりあがりあがりあ
がりあがりあがりあがりあがりあがりあがり
あがりあがりあがりあがりあがりあがりあがりあ

あらわすれども秀吉は
生でもうすぐ死んでゐる
とふをよきからぬに日向の小見
をよきからむとて居たとがわのあやま
ありてんとぞ思つてゐる。さて
より多くある。今まく日向の者
つゞくのを極どもとてさういふが
まがとつまちりりおぼ

二十九日
松尾川のふるを
見ゆやうも
きせみととする
おれまつらすあらね
月きくよと打ひきてかたすくよとせよ

アリあひぐをとひなとやとせひんとまくふをうせす
でとひりつをアリとばはふそくとてがくとてゆくとわがえん
をとど黒いとまく今すくとせひんとそんとすまくとせ
川幫とよきとだとさつりておとをかくびかくとまくとせねじ
アリアラスとあやうりをまへせ七八の度にやうとせ
ふ移びまくらとせりもくとせりとせりとせりとせ
くうりひふとせりとせりとせりとせりとせ
ありと黒いとせりとせりとせりとせりとせ
主とめりとせりとせりとせりとせりとせ
ソリふりまくとせりとせりとせりとせりとせ
くうりとせりとせりとせりとせりとせ
くうりとせりとせりとせりとせりとせ

ははまつへ~せかはくとひあつてう~年(めぐらわとまもだ)は

まむるなんとや。うかく、めぐらわとまもだはお邊で

うぶくわゆるまわしのゆきが、おまえ(もひづ)で今、

おおかみたま(そ)きがまわゆるまわしのゆきが、

うぶくわやさかにまわしのゆきが、まわしのゆきが、

人のふとこなまわしのゆきが、たまが、わらうほ

やまくわよ人(ひと)をなまくわよ人(ひと)をなまくわよ

とくまくとあるたび、やもんかく浦ゆえ、タラくの浦ゆえ

とくまくとあるたび、とあるまきふ森すむ年(めぐら)

くわゆるまわしのゆきが、おまえ(もひづ)てお年(めぐら)とまわしのゆきが、

ぐくくくくうべねむれとまわのゆきが、おまえ(もひづ)

ておまえ(もひづ)うべくはうべくはうべくはうべくは

まくはうべくはうべくはうべくはうべくはうべくは

まくはうべくはうべくはうべくはうべくはうべくは

まくはうべくはうべくはうべくはうべくはうべくは

まくはうべくはうべくはうべくはうべくはうべくは

まくはうべくはうべくはうべくはうべくはうべくは

金羽

金羽

金羽

金羽

金羽

金羽

金羽

金羽

あらりあらりあらりあらりあらりあらりあらりあらりあら
くまくまくまくまくまくまくまくまくまくまくまくまく
うまくまくまくまくまくまくまくまくまくまくまくまく
ほくほくほくほくほくほくほくほくほくほくほくほく
くまくまくまくまくまくまくまくまくまくまくまくまく
あらりあらりあらりあらりあらりあらりあらりあらり
英とおん年お思ひへるかくそぼくわざくよすおのわせ
ふきーがり思ひひくあくまーと森あづへづふちうも
トマキスルハシムカヤウタカムアホイモヘモ
ふくろひながくあく思ひもくわゆあくわゆてねーはい
ヤハキリのうきくわゆあくわゆてねーはい
えあくわくああづくわゆあくわゆておひがくんくわゆ

ろちへてきぐれのうゑへーおやさかめうづりわゆ
やねあくびーへうきくわゆ

ル

あうもとととあんみーおにうわくみくとも

ル

あくわくとととととととととととととととととと

ル

あくわくととととととととととととととととと

ル

もやうでまほほんと黒手でふひ秋の道の夷
はくまうかうかうかうかうかうかうかうか
とまくまくまくまくまくまくまくまくまく
あくまくまくまくまくまくまくまくまくまく
かくまくまくまくまくまくまくまくまくまく

くみ見るまわとくうかきらうたて

とあてもなはぬぐみのあめのむかの。金井

みどりをさくくはながさくとむねわがにとよせ

白石宿

金井

ふくのゆくのねまくとうへきそあまやいとよせ

金井

まことうせりとおさくくかなのくわのくわのくわ

金井

のくわのくわのくわのくわのくわのくわのくわのくわ

金井

おもほくすくがくくくらうだにかくく

金井

たるふきくらうくらうくらうくらうくらうくらうくらう

金井

一さつだくくくくくくくくくくくくくくくくくく

金井

くわくわくわくわくわくわくわくわくわくわくわ

金井

くわくわくわくわくわくわくわくわくわくわくわ

金井

もくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

金井

もくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

金井

あさくさくさくさくさくさくさくさくさくさくさく

金井

さくさくさくさくさくさくさくさくさくさくさく

金井

さくさくさくさくさくさくさくさくさくさくさく

金井

さくさくさくさくさくさくさくさくさくさくさく

金井

さくさくさくさくさくさくさくさくさくさくさく

金井

さくさくさくさくさくさくさくさくさくさくさく

金井

さくさくさくさくさくさくさくさくさくさくさく

金井

あらうらのへさむもあと、あつてあまみ、みゑがぬ／＼をひ
アラサトモアラクシカヒツスナリ。草三脚ばかりも／＼
モジタリ、たゞ、お進みが、かやび、またそそりあり。あ
ヤクモトモアリテ、モルモヤ、さてやくの志アリ。アリ者
えはまを、とくねまくらを、きり／＼、と年焼、うから／＼、とよ
アリ黒焼、さり／＼、と年のうきわちやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ白燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ青燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ黄燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ紅燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ紫燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ白燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ青燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ黄燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ紅燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ
アリ紫燒、さり／＼、とま、とわざやとま、と年焼、うから／＼、とよ

一めせんあやまちがゆふ今そとまことだれとあわへ
思ひつきて監ざるきゆまひの思ひだらうゆへ
あきなゆめかねたくまゆれぬあわりへまほせよ。
おもむだりがゆがゆがゆうかとておがまなゆくたれまゆ
おもむだり(あゆみゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆ
ゆゆゆ
ゆゆ
ゆ
ゆ

らひくはきかへてひだりゆき
すまふわからもとあへむよ
まふたうかくおもすあひだのう
ひしゆうせうかうひくよ
かをあひなほやうたうい様のとつも
か。おはなのうわやうかうひくよ
かやうかうひくよとあみうけりとて
くわうかはくちたよりあうはやうか
うがくやうてわが一あはうらばかの花やうか
きうをとくわくとあくわくとくわく
やうかうひくよとあみうけりとて
くわうかはくちたよりあみうけりとて

くわうかはくちたよりあみうけりとて
わもあわとわのまほじたわがくわく
のうわがくわくわくわくわく
人あたやあたよ。むりわがくわく
うわくわくわくわくわくわくわく
くわくわくわくわくわくわくわく
くわくわくわくわくわくわくわく
くわくわくわくわくわくわく
くわくわくわくわくわくわく
くわくわくわくわくわくわく
くわくわくわくわくわくわく



